

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)~(8)は必ず記入してください。(9)~(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1)担当支部:	京都支部	(2)記載者氏名:	酒井 展宏	会員番号:	7257	事務局整理記入欄	京都 - 05
分水嶺区分	P850m~W158百里ヶ岳~W156駒ヶ岳~744m地点	(3)山行日:	2004年	9月	26日	(4)天候	曇り

(5)参加者氏名および会員番号 (A~Cの3班構成)

サポート要員氏名および会員番号

A班L 横田和雄	8244	A 木村芳弘	11940	横田明男	6846			
A 駒井治雄	10270	A 酒井展宏	7257					
A 関本俊雄	8715	A 津田美也子	10644					
A 住吉朋和	非会員	C班L 山村孝夫	10454					
C 秋野子弦	8720	C 井原哲士	12927					
B班L 磯部純	11776	B 池田祥祐	13726					
B 高橋脩	10500	B 岩本彩子	非会員					
B 緒方由子	非会員	B 湯浅あや子	非会員					
B 小松志信	非会員							
計				17名		計		1名

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	中小屋よりシチクレ峠へ登り、百里ヶ岳、駒ヶ岳を経て標高744m地点へ												
アプローチ:	三コースに分かれて踏査する。中小屋へ戻る班、熊の畑へ縦走班。木地山峠より熊の畑へ縦走班。												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)~(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	中小屋	古屋								8:30			
	シチクレ峠	古屋											
分水嶺到達点	850mのピーク	古屋											経緯度未測定
W158	百里ヶ岳	古屋	135	48	36.4	35	23	30.5	931	11:45		B-1	
W157	木地山峠	古屋	135	48	38.0	35	24	33.2	666	12:30		B-1	
	・825m	古屋	135	48	51.8	35	24	46.8	828	13:00		B-1	
	・765m	古屋	135	49	32.1	35	24	51.2	744	13:25		B-1	
	・725m	古屋	135	50	8.1	35	24	42.4	714			B-1	
	・696m	古屋	135	50	20.4	35	24	51.6	685			B-1	
W156	駒ヶ岳	古屋	135	51	11.5	35	24	41.8	780.1	14:00	14:05	B-1	
分水嶺離別点	標高点・744m	古屋	135	51	52.6	35	23	40.0		15:20	15:40	B-1	
歩行終了点	熊の畑	古屋	135	51	13.1	35	22	57.2		16:35			
総歩行時間(休憩時間を除く):												7時間05分	

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
W158 百里ヶ岳	木地山	1	南南西	良好	南から20度西へ振る。
W156 駒ヶ岳	寺山	3	北	良好	磁北を向く
	池原	3	西	良好	京都 - 04で報告済み

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

標高点696mの西南に延びる尾根から林道が稜線の5m下まで作られていた。(地形図になし)

(9)水および植生に関連した特記事項

標高点682m、744mの中間の尾根に周囲50mほどの浅い池があった。

(10)その他の特記事項

コースが長いので3班に分けて行動した。
A班: 中小屋~シチクレ峠~百里ヶ岳~駒ヶ岳~744m~熊の畑
B班: 中小屋~木地山峠~駒ヶ岳~744m~熊の畑
C班: 中小屋~シチクレ峠~百里ヶ岳~木地山峠~中小屋

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: